

# 高雄日本人学校の風

校長 高口和治

26日(日) 10時35分 三地門の上の霧台郷を震源地とする、地震規模6.1の地震が起きました。私の住んでいるところは16階で、ながーく、ゆっくり揺れました。最初、具合が悪いのかと思ってしまいました。

慌てて着替えて、階段で1階までおりて、学校に来てみました。もちろん、なんともありませんでした。高雄は震度4だったそうです。もし、災害が起きたらご家族でどこで集合するとかの話し合いはできていますでしょうか。日本人学校は、避難場所に指定されています。

## 2月27日(月)

小学部3年生でも、社会科の授業で28日の意義について授業をしました。理解させるのは、小学部3年生が一番難しいだろうと予想をしていました。というのは、3年生では、社会科での内容は、学校の周り、高雄の中心部、工場、農業などをやっただけで、歴史についてはまったくやっていないのです。確かに、歴史認識は、一般的に遅くなってからでないと分からないと言われていました。

ところが、「少し説明できます」と何人かが手を挙げてくれました。そして、発表してくれました。私の計画としては、「日本時代を軽く触れて、第2次世界大戦が終わって大陸から人が移動してきました。その移動してきた人が台湾の政治を動かすようになって、不満がたまり、1947年に、二二八事件が起きました。そして、台湾全土にその影響が広がり、今のところ28000人の人が亡くなっているということになっている。」を具体的な例をいれながら授業しようと思っていました。実際の授業では、発表をもとに整理をしていきました。中華民国が建国101年だとかも説明していないですし、なぜ、北京語を今しゃべっているのかも説明していないのです。かなり乱暴ですが、これから2度とこのような事件を起こさなく、平和を目指して頑張るのだということをもみんなで考えたり誓ったりする日だという結論をもって行きました。説明をしてくれた子のお母さんに偶然、放課後に会ったので、私が「お子さん、すごく知っています。」と話したら、2年前に親子で調べたことがあった。と答えてくれました。

## 2月28日(火) 和平記念日

朝、高雄市歴史博物館前の二二八公園に行きました。追悼式の前に、昭和2年生まれだという方が話しかけてきました。日本人だと思ったのでしょうか。自分は軍属で海軍に属し

ていた。などと話をしてくれました。追悼の式があり、よばれていないのですが、どんなものかと思いにきました。市長も来ており、演説と献花で1時間ほど式をしていました。そのあとリニューアルオープンした二二八展示場を見に来ました。広くはなかったですが、3月6日の高雄での動きや市政府（現在の高雄市歴史博物館）で何が起きたかを理解できるように展示してありました。

1947年3月6日高雄要塞司令部軍隊が鎮圧を、壽山から高雄市政府そして高雄中学校へと動いていった様子もパンフレットに紹介しています。現在と町並みは変わりませんので、そこに立つと想像ができます。

## 2月29日 (水)

校門の前にライチの木があり、花が咲いています。

小学部六年生主催の卒業プロジェクトの一つとしてグラウンドでミニ運動会が開催されました。完全縦割り活動班が6班あって、そのチームでの大会でした。私は、少ししかいかなかったのですが、中の芝生でちょうどリレーをしていました。転ぶ者あり、すごいスピードで走っている者ありで楽しそうでした。

## 3月 日 (木)

6年生が卒業を前にいろんなことをしています。お昼を中庭で車座になって食べています。こんな一つ一つがいい思い出になっていくのでしょうか。

中学部1年の学級通信から（吉本先生が社会科担当で担任ということもあり）

○今日は、先生が228事件の話をしてくださいました。私は、228事件の話を前に聞いたことがありました。そして、今日改めて聞いて、「やっぱり平和が一番」と思いました。私はその時代に生きていなかったもので、当時の方々の苦しみは分かりません。だけど、そのことを繰り返してはいけないということは、はっきり分かります。

戦争や争いは、人を殺し、人の心を傷つけます。その傷は、一生消えない傷です。国語の授業の「大人になれなかった弟たちに・・・」でも、戦争の苦しみや平和の大切さを学びました。しかし、それは日本のことだけでした。今日は、台湾のことを学びました。今、ここ（高雄）に住んでいるのに、ここ（台湾）について、くわしくない、知らないことは、はずかしいことです。だから、これからはいろんなことに積極的に目を向けたいです。

○今日は、「228事件」がおこった日です。私はお父さんに『「戒厳」を経験したことある?』と聞いたら、「ある」と答えてくれました。聴きたい音楽が聴けなくなったり自分がやりたいことをあまりできなかったそうです。学校で台湾語を話すと、ロウカに立たされたそうです。お父さんの話をたくさん聞きました。吉本先生が授業で話したこと、お父さんが話したことを聞いて「228事件」について、より深くわかりました。もっと平和を大切にしたいです。

